

Fresh leaves 青葉小

発行者：校長 鈴木 弘毅 文責：教頭 R7.2.7

春ですよ

2025年2月3日は立春です。立春とは春が始まる日です。立春の前日の2月2日は節分でした。節分には、豆をまく、恵方巻を食べる、柵いわしを飾るなどの行いをするといわれています。先日、青葉小にもおにさんがやってきました。職員室にも来ました。おにさんたちは一人一人「失礼します。」と行儀よくあいさつし、職員室の後ろ側にきちんと整列し「おにです。」と自己紹介してくれました。いろいろな顔のおにさんたちでしたが、「なにおにさんですか。」と質問すると、「あかおにです。」とあかおにが人気でした。

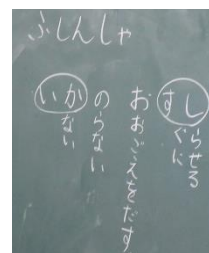
また、別な日には、体育館に鬼が現れました。赤い強そうな鬼がいました。児童は、「鬼は外！鬼は外！」と新聞紙豆を投げました。赤い鬼の正体は・・・



先生たちも真剣に

1月28日(火)に不審者対応訓練を行いました。職員玄関側から不審者が入ってくると、3年2組担任の重藤教諭が対応。職員室に連絡。不審者が教室に入らないように子供たちは教室のドアを閉め、机でバリケード。男性職員が応援に駆け付け、不審者を確保。警察も駆けつけました。

その後、警察職員から登下校中の時の不審者対応について、説明を受けました。オンラインでの講話でしたが、各教室から「いかない・のらない・おおごえをだす・すぐにしらせる」という声が聞こえてきました。



中国からのお客様

1月23日(木)に中国から20名ほどお客様がいらっしゃいました。3年生、4年生、6年生の各学級で授業を体験し、給食を会食していただきました。中国では、今は毛筆をやっていないそうで、毛筆の体験は楽しかったそうです。また、タブレットについても学校ではあまり使用していないそうで、本校の児童と一緒に学習の体験をしました。



小さなお客様

1月29日(水)にいばらき幼稚園といばらき中央保育園の年長組の園児たちが来校しました。学校に着いてすぐに「10周年のときにここ来たよ。」と話すお子様が多かったです。

1年生の案内で学校内を見学、「ここは2年1組です。」「ここは2年2組です。」と丁寧に説明していました。この日は、家庭科室で5年生が調理実習をしていたので家庭科室で「いい匂いだな。」と、見学しました。その後、体育館で一緒に遊びました。



地域の方々と一緒に

1月29日(水)、1月31日(金)に5年生が調理実習をしました。平澤協一様、町生活改善クラブ同好会の方々のご協力をいただき、ごはんのみそ汁を作りました。平澤様からはお米や白菜を、町生活改善クラブ同好会の方からは手作りみそをいただきました。お鍋で炊いたご飯、煮干しでだしをとり、白菜、それぞれの家から持ち寄った野菜も入って具だくさんのみそ汁になりました。窪田栄養教諭が、災害時にも役立つビニル袋に入れて米を炊く方法を行いました。児童は食べ比べをし、「この方法でもおいしく炊くことができるね。」と話していました。窪田栄養教諭から「5年生とは、家庭科や総合的な学習の時間に、地域でとれた食材を使う地産地消のことを一緒に学びました。家では電気炊飯器で炊くことが多いと思いますが、災害時には今日学んだように鍋やビニル袋で炊くことができます。災害時の食の備えとしておくことも大切ですね。」と話がありました。

